

特別区長会調査研究機構 令和8年度調査研究テーマの紹介について

特別区長会調査研究機構では、特別区や地方行政に関わる課題を研究機関や地方自治体と連携して調査研究を行っています。

令和8年度は、各区から提案のあった以下の4テーマについて、今後の調整を経て、研究活動を行う予定です。

各テーマの研究プロジェクトは、提案区及び研究員として参加希望のあった区の職員のほか学識経験者、専門家等で構成し、一年をかけて調査研究を行います。その成果は、テーマごとに報告書として発行するとともに、機構のホームページに掲載します。

また、翌年度には、令和8年度の調査研究の成果を発表する報告会の開催も予定しています。

なお、過去の研究テーマについては、当機構のホームページに掲載しています。下の二次元コードからご覧いただけます。

(特別区長会調査研究機構事務局)

研究テーマ	提案区
小中学校の効果的・効率的な施設整備マネジメントの取組	新宿区
特別区における公共用地の着実な取得に向けた手法等に関する調査研究	文京区
行政手続き通知のデジタル化推進のためのガイドラインの検討	墨田区
特別区における市街地再開発事業の必要性とその円滑な実施に向けた支援策に関する調査研究	江東区

過去の研究テーマ一覧



「足立区魅力紹介展示」を開催します

東京区政会館1階エントランスホールにおいて、公益財団法人特別区協議会と足立区との共催によるパネル展示「足立区立郷土博物館特別展「千住宿開宿400年」出張展示」を開催します。

本展は、足立区立郷土博物館で開催する特別展「千住宿400年」の出張展示です。

千住宿（現在の足立区千住周辺）は、寛永2（1625）年、日光道中（日光街道）の初宿として開宿し、今年開宿400年を迎えます。

江戸四宿最大の人口を誇り、流通の拠点として人や物資が多く集まった千住宿では、豊かな経済力で独自の華やかな文化を築いていました。

その繁栄は絵巻や浮世絵、古文書等で記録され、当時の様子を現在に伝えています。

出張展示では、歴史、文化など千住宿の魅力をパネルでご紹介します。

特別展「千住宿400年」（令和7年10月21日～令和8年1月11日開催）では、パネルでご紹介する文化遺産の現物

も一部展示されますので、ぜひ、特別展、出張展ともにご

来場ください。



浮世絵に描かれた千住宿



千住宿の町並を再現した模型（特別展で展示）

「足立区魅力紹介展示」

●会場

東京区政会館
1階エントランスホール
（東京都千代田区
飯田橋3-5-1）

●展示期間

令和7年11月5日（水）～

12月23日（火）

（日曜日・祝日を除く）

●展示時間

月曜日～金曜日

9時から20時30分まで

土曜日

9時から17時まで

※展示日時が変更になる場合があります。

（公財）特別区協議会ホームページ等でご確認のうえ、ご来館いただくようお願いいたします。

（足立区・公財）特別区協議会